

NO 1	梅田“つながる”サステナブルプロジェクト	阪神電気鉄道株式会社 阪急電鉄株式会社 株式会社関電エネルギーソリューション 大阪ガス株式会社
------	----------------------	--

提案概要
 阪神梅田駅に直結する百貨店、オフィス等からなる複合用途ビルの新築計画。エネルギーのベストミックスとその最適運用を図る熱源制御を始めとする先進的な省エネ技術の導入や街区と調和し魅力ある建築を計画する。また、多様なオフィス利用者の健康や知的生産性向上を考慮した技術を導入するとともに、災害時の防災拠点として整備し、地域全体のサステナビリティ性の向上に貢献することを目指す。

事業概要	部門	新築	建物種別	建築物(非住宅・一般部門)
	建物名称	大阪梅田ツインタワーズ・サウス	所在地	大阪府大阪市北区
	用途	百貨店・オフィス・カンファレンス・その他	延床面積	約 260,000 m ²
	設計者	株式会社日本設計(基本計画・特区申請・基本設計) 株式会社竹中工務店(設計・監理)	施工者	株式会社竹中工務店
	事業期間	平成27年度～令和3年度		

概評
 都心ターミナル駅に直結する複合用途建築物の特性を活かし、電気とガスを併用した現時点で最先端の熱源機器の組合せによるターミナル駅を含むエネルギーシステムの構築を目指すもので、非常時の機能維持としても意欲的な取り組みであり、都心の大規模プロジェクトのモデルとなり得るものとして先導的と評価した。

参考図

人が、街が、未来に“つながる”サステナブルプロジェクト

配置図

街が“つながる”

- オフィス自然換気
- 外装傾斜型縦ルーバーによる日射負荷低減
- 壁面緑化・屋上広場による日射負荷低減

人が“つながる”

- ウェルビーイングを体感できるオフィス
- テナント使用エネルギーの見える化
- シーケンス温度制御
- 潜熱分離空調 + 調湿外調機による高効率空調

未来に“つながる”

- エネルギーのベストミックスと熱源シミュレーションによる最適運用
- 隣接する阪神大阪梅田駅への冷熱と非常時の電力供給
- 複数建物との将来連携を見据えたクラウド型BEMSの構築
- 高効率コージェネ導入による非常時のエネルギー自立、省CO2の実現